

シルバー狭山

THE SAYAMA SILVER HUMAN RESOURCES CENTER

公益社団法人(埼玉県知事認定)
狭山市シルバー人材センター

〒350-1304
狭山市狭山台1丁目21番地
電話 04(2935)4312
FAX 04(2999)6116
e-mail sayama@sjc.ne.jp
http://www.sjc.ne.jp/sayama/



足利フラワーパークの『藤』

武藤 茂氏 提供

2022

5

MAY

目次	● 表紙(写真と目次)	(1)
	● 令和4年度事業計画	(2) ~ (3)
	● 理事会・新会員紹介	(4)
	● 働く仲間・私	(5)
	● 接遇力向上研修・親睦会活動報告	(6)
	● 事務局からのお知らせ	(7)
	● お知らせコーナー・文芸コーナー・写真&文章の募集	(8)

令和 4 年度 事業計画

I 基本方針

人口減少、少子高齢化が進展している中、若者から高齢者まで誰もが活躍できる場があり、元気で安心して暮らすことのできる社会の実現が求められています。

昨年には「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の一部改正が行われ、現行の 65 歳までの雇用確保義務に加えて、70 歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされています。また、令和 5 年 10 月には消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」の導入が予定されており、シルバー人材センターの運営にとって大きな影響を受けることが懸念されています。

このような状況の下、当センターにおいては、会員面では新規入会時年齢の上昇や会員数の減少傾向など楽観できない状況が続いています。また、一昨年からのコロナ禍の影響を受けて減少となった契約額等では多少持ち直してはいるものの、コロナ禍以前の水準にまでは戻っていない状況となっています。依然として厳しい経済状況の中、就業機会の拡大・確保が重要となっています。

これらのことを踏まえて令和 4 年度は、シルバー人材センターの基本理念である「自主、自立、共働、共助」のもと、「会員の増強」「就業場所の確保」「安全就業の推進」を基本とし、会員の働きがい、生きがいの充実をめざします。

II 活動指針

1. 新規会員加入促進

センター事業を円滑かつ安定的に行うためには会員加入の促進が必要であることから、次の施策を実施します。

①会員募集説明会の拡大実施【継続】

4 会場での説明会を拡大実施します。

②自治会等への働きかけ【継続】

自治会等に出向いてシルバー会員募集の広報活動を行います。

③女性会員の募集強化【拡大】

女性限定の説明会や女性会員が未入会の仲間を誘って参加できるイベントの実施など女性が入会しやすい環境づくりを進めます。

④広報媒体の活用【拡大】

市の広報紙や新聞の折り込みチラシ等を活用するとともに、SNS を利用した会員加入の PR 活動を推進します。

2. 就業開拓の推進

財政基盤の強化・会員の増強には、就業先の確保・受注量の増加が不可欠なことから、就業開拓の推進に向け、次の施策を実施します。

①就業機会の確保【継続】

事業所や一般家庭へのチラシの配布などを通じ、新たな顧客の獲得に努めます。

②介護保険事業の強化【継続】

介護予防・日常生活支援総合事業については、事業スタッフの組織化を図り、更なる事業の拡大発展に努めます。

③フレイル予防教室の開催【継続】

「健康寿命をのばそう！」を合言葉にフレイル予防教室の展開・強化に努めます。

④役員による企業訪問【継続】

工業会の会合等に出向き、需要が見込める新規事業所などを積極的に開拓します。

3. 安全・適正就業の推進と事故防止対策

安全就業は全会員の願いであり、会員が安全に就業できるよう安全意識の高揚と事故防止を目的として、次の事業を行います。

①安全・適正就業教育等【継続】

安全及び適正就業講習会の開催など年間事業の一環として各種講習会を開催します。

②安全パトロールの強化【継続】

定期、不定期に就業現場を訪問し、安全パトロールを実施します。

③特定健康診査受診の奨励【継続】

会員が健康で就業できるよう100%の受診率を目指します。

④体力測定会の実施【継続】

自らの体力を知ることが安全就業への近道です。全員参加型の体力測定会を継続して実施します。

⑤職群別安全・適正就業マニュアルの順守【継続】

職群別班長会議を定期的を開催し、安全・適正就業マニュアルの確認と徹底を図ります。

4. 地域貢献活動の推進

「公益法人」としての使命を認識し、地域への貢献活動に積極的に参加します。

①公共的催事への積極的参加【継続】

商工祭や七夕まつりなど公共的催事に積極的に参加します。

②地区行事への参加【継続】

センターが所在する狭山台地区の一斉清掃や元気プラザでの催事等に参加するとともに各地区の夏祭り等の地区行事に参加し、センターの知名度の向上を図るとともに地区との交流を図ります。

5. 会員の相互交流

センター会員相互の交流を図るため、次の事業を実施します。

①会員作品展の開催【継続】

会員の特技趣味を生かした会員作品展を開催します。

②会員親睦組織への協力支援【継続】

会員の居場所づくりのため、親睦会組織へ協力支援します。

6. 事務局体制等

センター事務局は、事業を円滑に進めるため、適正な人員配置の下で業務の執行に努めます。

①理事の役割の強化【継続】

埼玉県シルバー人材センター連合等が開催する理事研修会及び講習会等に積極的に参加し、研鑽に努めます。

②他市町のシルバー人材センターとの交流【継続】

他センターとの交流・情報交換に努め、事業運営の充実を図ります。

③個人情報の保護の徹底【継続】

特定個人情報を始めとするセンターが保有する個人情報の漏えい、滅失、き損の防止など法令の順守と研修体制の強化に努め安全管理の徹底を図ります。

④経費の削減【継続】

事務経費や管理費をよく精査し、効率の良い事業運営に努めます。

理事会

第7回理事会 12月21日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会承認について
- (2) 12月支給に係る期末手当の支給率について
- (3) 嘱託職員の処遇について
- (4) その他(シルバー狭山設立40周年の対応について)

◎報告

- (1) 会員11月入会承認結果について
 - (2) 11月度事業実績について
 - (3) 11月度月次収支報告について
 - (4) 部会報告
 - (5) 公共的業務に関する令和4年度4月の就業調整の取り扱いについて
 - (6) さいたま税理士法人の中間の会計確認について
 - (7) シルバー人材センター会費無料キャンペーンについて
 - (8) その他
- 議題については、全て承認。

第8回理事会 2月15日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会の承認について
- (2) 令和3年度収支補正予算(案)について
- (3) 令和4年度事業計画(案)について
- (4) 令和4年度収支予算(案)について
- (5) 令和4年度定時総会の日時・場所及び議決権行使の可否について
- (6) 役員賠償責任保険の加入について
- (7) その他

◎報告

- (1) 会員1月入会承認結果について
 - (2) 1月度事業実績について
 - (3) 1月度月次収支報告について
 - (4) 部会報告
 - (5) その他
- 議題については、全て承認。

新会員紹介

令和3年12月～令和4年3月

入間川西地区		入間川東地区		水富地区		柏原地区		奥富地区	
7 渡名喜 元春	10 関谷 義徳	8 須江 賢一	1 濱野 廣志	1 大和田 れい子	3 北村 重太	3 山本 雅人	10 山本 洋子	2 小川 正明	2 小林 葉子
2 三上 雄子	5 河井 宣雄	7 江川 恵子	7 佐藤 二夫	8 佐藤 美智子	9 海津 英作	15 和泉 八壽男	17 細川 俊男	1 堀兼地区	1 根本 智一
1 杉本 智一	3 山内 靖夫	4 近藤 洋夫	5 丸山 康洋	5 中村 裕夫	5 酒井 美津	8 井上 平	8 石原 市平	8 岩本 久美子	8 渡辺 弘夫
8 渡辺 茂夫	8 照井 常夫	10 岩本 久美子	4 栗原 淳江	1 松原 三治夫	1 森原 清夫	1 岸野 敏子	6 岸野 寛郷	2 石坂 直隆	2 堀沼 康志
2 菅原 敬三	2 田中 康三	2 栗原 益男	8 小園 次人	11 福田 和子	11 大木 千秋	13 植木 秋子	2 狭山台地区	2 奥山 哲夫	2 清水 丈夫
2 奥山 哲夫	5 羽生 純夫	5 岩田 宏泰	5 川上 正宏	5 川上 正宏	5 田中 宏泰	5 酒井 美津	7 石原 市平	7 岩本 久美子	7 渡辺 弘夫

働く仲間

フレイル予防教室



シルバー人材センター
小島 健司

フレイルとは、「加齢により心身が衰弱した状態」のことです。早く対策を行えば健康な状態に戻る可能性があります。高齢者の生活の質を維持する為の活動が大切です。

会員の皆さん。今日も就業に、趣味に、そしていつもの日常生活に元気で活動していますか？いつでも元気で活動するためには、フレイル状態になる前段階に早く気づき、適切な予防措置が必要です。

今回は、フレイル予防教室でサポーターとして活動している仲間を紹介いたします。

この教室の発端は、平成29年に当時の副理事長と事務局長が埼玉県シルバー人材センター連合に研修に行った時のこと。そこで初めて「フレイル」の言葉を聞きました。当然「？？？」、「なんのこっちゃ？」。なんだかわからないまま、最初は、無理を言って理事だった新藤、山崎、室井の3名に、その後、

酒井、塚田、松田の3名が、さらに令和3年8月に柴田、森田、小島の3名が長期(3日間)の研修会に参加し、(優秀な成績で?)フレイル予防サポーター認定証を取得しました。

これまで、令和元年度に10回コースの教室を開催し、令和2年度はフレイル予防体力測定会を1回、令和3年度は10回コースの教室を2回実施しました(令和2年度、3年度は受託事業)。

新型コロナウイルスの影響で施設が使えない中、教室の開催に苦労していますが、令和4年度こそは自主事業での開催をしたいと考えています。その時は是非ご参加をお願いします。またこれを読んで、サポーターをやってみたいと思われる方も是非お声掛けください。但し、ほとんど配分金は出ません。ボランティア就業に近いのです。



紫田三枝子 塚田和子 室井 豊 新藤和子
森田留美 松田 福子 酒井悦子 山崎久美子

私

(中高年層の悩み)



狭山台8班
山本 八四郎

会員のみなさんお元気ですか。

早くも令和4年の1/3が過ぎました。コロナも終息状態とはなっていない。更なる自己管理が求められます。今、我々高齢者にとって、介護を必要とする方も、大変な時で、親子共倒れの悲劇を生まない為にも、介護の問題は避けては通れなく、身近な問題になってきます。かつて、高齢者の介護をするのは「嫁」の仕事でした。仕事といっても当然タダ働き、嫁の仕事は「感謝なき介護、評価なき介護、対価なき介護」でした。介護とは「女なら誰でもできる非熟練労働」だと思われており、今日に至ってもそう思っている人たちが少なくありません。

一方、息子の介護について、親

と息子の在宅看護の組み合わせで、母と息子の組み合わせは多いけれど、父と息子は非常に少ないことです。男性の平均寿命が短いことが理由の一つですが、それだけではなくと思います。母と息子の場合は、母に対する愛情というファクターがあり、施設に入れたくない心理的なブレーキが働きます。他方、父と息子の場合は、さっさと施設に入れてしまう。要するに介護される時期までに、父と息子との間に愛情という要因が育っていないのです。母に対してはさんざん世話になったから母の愛情に報いたいと思うのに、父親には母親と比べ思いは薄い様に感じられます。

今年も年金支給率が減り、反対に高齢者の医療費負担の割合が上がる事が予想されています。高齢者にとっては風当たりの強い1年になるのか？ちよっと心配です。

息子、娘との関係は、小学校の入学時の関係に戻ってみるのも良いかなあと思う、今日この頃です。

職場を通じて、もう一度健康寿命の大切さをしっかりと受け止め、頑張りたいと思います。

接遇力向上研修

シルバー人材センターに入会し、概ね7〜8年以上経過した会員を対象に、就業上の苦情・トラブルを減らす事を目的に、「接遇力向上研修」が、3月10日午後、狭山元気プラザ大会議室で開催されました。

講師は、合同会社アップグロース代表宮澤知繁さん。受講者は19名で、午後1時30分〜3時30分で行われました。

本来、講義はグループに別れ、ディスカッション形式で行われるとの事ですが、ここでもコロナ禍を配慮し、従来の講義形式で実施されました。

講義の内容は、シルバーの仕事の多くはサービス業で、他の方(お客様、仕事上の関係者)に対する接し方が大切である事。内容的には常識な事ばかりなのですが、日々の忙しさ、気持ちの状態に依っては、ついつい気が回らず、苦情・トラブルに至る様な内容&対策でした。

講師の軽快な話術&判り易い資料で素直に納得出来るものでした。また、講義の中で、「エゴグラムチェック(性格診断の様なもの)」の紹介があり、簡単なテストが行われました。

また、本格的な診断は、ネットで接する事が出来るとの事でした。

自宅に帰り早速ネットで検索して見たら、直ぐ見つかりました。簡単(数分)に出来るものなので、興味のある方は一度試しては如何でしょうか?

シルバー人材センター 広報部会



親睦会活動報告 奥むさしの玄関口 清流と飯能 町なかワクワク散策

年々桜の開花が早まり今年もハラハラドキドキでしたが、何とか持ちこたえてくれました。

そんな4月3日、時々雨がぱらつく微妙な天気の中、「天覧山飯能まちなか散歩」に行ってきました。

募集人員20名のところ、なんと37名もの参加がありました。狭山市駅からバス・電車を乗り継ぎ、飯能駅をスタート。

レトロ感あふれる飯能銀座商店街を通り、国の有形文化財旧織物組合の屋根のしゃちほこを眺め、店蔵絹甚の店先を覗き、武蔵野七福神めぐりの寿老人の観音寺では張り子の「白い象」、世界で唯一手塚治虫公認のアトム像を見ながら標高195mの天覧山に!!



集合写真(観音寺 白い像の前)

途中、天覧山中段で名物「四里もち」で燃料補給した後、いよいよ天覧山頂上へ向かいました。天気が良かったら、頂上から「新宿副都心、スカイツリー、富士山」なども望むことができるのですが、あいにくの天気です……。

下山後、中央公園で昼食休憩。発酵食品のお店で思い思いの買い物をして、飯能河原の桜を眺めながら飯能駅へ。皆さんお疲れ様でした。

今回も大勢の方のご参加をいただきありがとうございます。

シルバー親睦会幹事

微妙な天気、シルバー狭山5月号に穴があいてしまうのか?ハラハラ・ドキドキ、スリルとサスペンスの1日でした。

広報部会



観音寺へ



双木利一の像



旧織物組合



稲荷山公園の「桜」



割岩橋



天覧山頂上



天覧山中段モグモグタイム



くまざさ

事務局からのお知らせ

配分金と消費税について

シルバー人材センターの会員として就業する場合、2つの就業形態があり、その2つの違いは左記の通りです。

配分金には消費税が含まれています

シルバー人材センターの会員として就業される場合、主に2つの就業形態があり、**請負就業**と**派遣就業**に分れます。そこで2つの違いを見てみましょう。

請負就業では、支払われるお金は「配分金」であり、雑所得として扱われます。また、会員は個人事業主となり「配分金」には消費税が含まれています。

消費税については令和5年10月よりインボイス制度が導入される予定です。導入されれば配分金に係る消費税の取扱いが変わる可能性があります。ただし、まだはつきりしない点が多い状況です。状況については、わかり次第、皆様にお知らせいたします。

会員さん配分金のしくみ

配分金11,000円の場合

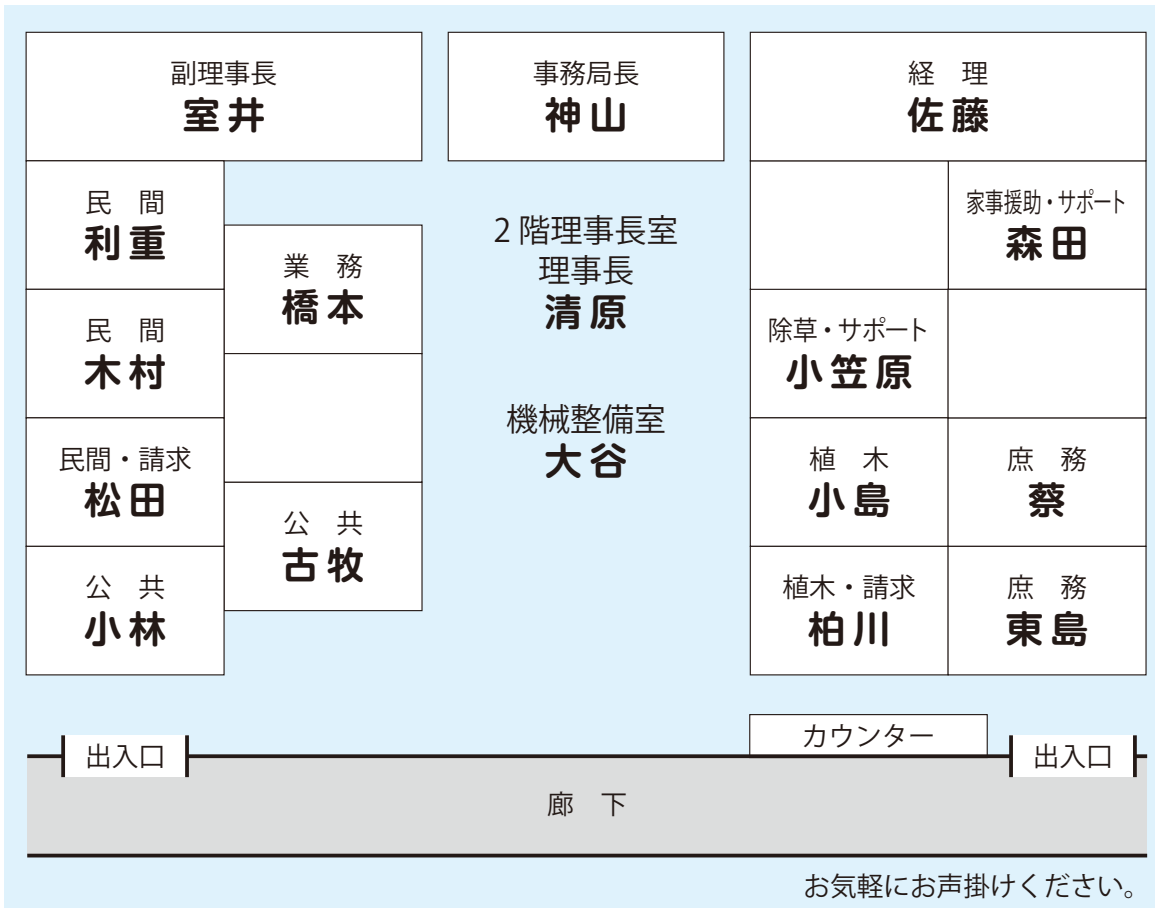
配分金本体 10,000円
消費税 1,000円

派遣就業

では、支払われるお金は「給与」であり、給与所得として扱われます。また、雇用契約に基づいて支払われる「給与」には消費税が含まれていません。

事務局座席表

事務局の席を左記にお知らせ致します。



お気軽にお声掛けください。

お知らせコーナー

新地区委員紹介

- ・入間川西地区 中村 稔
- ・堀兼地区 津村 勝

地域新班長紹介

- ・入間川西地区 1 班 中村 稔
- ・入間川西地区 3 班 石川 彰
- ・入間川東地区 7 班 中原 邦明
- ・入曾地区 3 班 佐々木雄二
- ・堀兼地区 4 班 小口 辰夫



携帯「ショートメッセージ (SMS サービス)」について

会員皆様のスマートフォン等に、センターから各種お知らせ一斉送信するサービスです。送信元の電話番号は契約会社ごとに異なります。番号をアドレス帳に登録すると便利です。不明な点は事務局へお尋ねください。

NTTドコモ、au、
楽天モバイルの方

050-5491-4105

ソフトバンク、
Y!モバイルの方

242244

※上記番号には返信できません。

文芸コーナー

短歌

水富二班 大阿久芳胤

おいしさの 秘密は自然

手つかずの

素材を生かす

まっさらな味

報われぬ 努力などない

この身には

財産となり 蓄積される

お節介

迷惑だけど 憎めない

声を掛け合い

仲間を増やす

俳句

伊藤 薫

里帰り 雛人形に迎えられる

お使いのお釣りで

買った蓬餅

シルバー人材センター

基本理念

- 自主 (センターを私たちのものとして考えます)
- 自立 (センターを私たちの力で育てます)
- 共働 (私たち会員は共に仲良く働きます)
- 共助 (私たち会員は互いに助け合います)

会員募集中



お知り合いをご紹介ください

この広報は地域班長さんの協力により会員のみなさんに配付されています。

写真&文章

募集のお知らせ

- ・シルバー狭山 (5月号、9月号、1月号) の表紙を飾る写真を提供お願いします。
- ・何か面白いお話が有りましたら、原稿 600 ～ 700 字程度の文章提供お願いします。
- ・テーマは旅行・趣味・健康等、何でも OK。
- ・その他、PR したい物。

※写真&文章は、可能であれば電子ファイルで頂ければ助かります。

※その他、不明な点がありましたらお問い合わせをお願いします。

応募方法

- ①シルバー人材広報部引出しに投函。
- ②広報部 近藤俊則へ連絡。
 - ・携帯 TEL 090-2414-7596
 - ・E-mail tk-paceri@ozzio.jp